

## InterRidge-Japan 連絡会

日時 2021年6月4日(金) 12:30-13:05

Zoomによるオンライン会議

出席者(順不同) 浅田, 阿部, 石橋, 島, 松野, 富士原, 小原, 針金, 秋澤, 佐藤暢, 田中, 熊谷, 鈴木勝, 川口, 佐藤利, 藤井, 野木, 沖野

### 1. 国際情勢と日本の対応

- まだフランスオフィスからの資金の移転が完遂していないらしい。この1年はほとんどオフィスとして機能していない。
- 当初のコーディネータが辞めたため、次のコーディネータ候補者について StCOM に照会がきている。
- Ridge ウェビナーシリーズは、元々持ち込み企画ではあるが、IR の活動として実施する方向で準備を始めたはずだが、オフィスは現在開催されているウェビナーを IR の活動と認めていない。オフィスは独自のウェビナーシリーズを企画すると言っていたが、進展はない。経緯が非常に不透明。
- 現在のオフィスは StCom で相談して運営していくという体制でなくなっている。ウェブページはリニューアルされたが、StCom やオフィスの役割等の運営ルールにあたる部分がない(古いサイトにはアクセスできるが)。
- 韓国オフィスはあと1年半だが、この後は資金を持ち寄るのではなく、セミナー・研究会や航海情報の交換としてコミュニティを残すような形に大きくリフォームするように提案したらどうか。
  - 次回の StCom の際に、現在の状況への懸念を表明して日本側の意見をまとめてみましょう。

### 2. 国内情勢

- StCom 委員は川口さんから渡部裕美さんに交代。昨年末の最後の StCom は、川口さんの代理で渡部さんが出席(オンライン)。
- 2020 年分担金は大海研/JAMSTEC 折半で、2020 年始にフランスオフィスに支払い済み。これが韓国にまだ移転されていないという説明。
- 昨年の活動がほぼゼロだったこと、運営状況が不透明なことから、2021 年は未払い。
- 川口さんが参加した 2019 年の InterRidge Theoretical Institute の旅費がまだ支払われていない。航空券の半券等はフランスオフィスに送り、何度か催促しているが返事がない。自己立替 60 万。
  - 日本オフィスからフランス・韓国チェアにクレームメールを出す

- 今年度は大海研共同利用集会を利用して IR 集会「「流体の地球科学：地球物理学－地質学－生物学的研究からの統合的な展望 –InterRidge-Japan 研究集会」(コンビーナ：秋澤紀克・鈴木勝彦・鈴木庸平・森重学)を 11/25-26 で開催予定。オンライン・オンサイト併用で検討中。
  - ポスターセッション(特に学生)や懇親会の方法について要検討。
  
- 3. そのほか情報交換
  - 研究船共同利用。単年度公募はほぼ例年通り。白鳳丸 3 カ年は方法を変え、登録－シンポジウム－プロポーザル提出、となる予定。いずれも 6 月下旬公募開始。
  - 白鳳丸の大改修(エンジン, No3 ウィンチ, MBES の換装)は予定通り進行中。
  - 深江丸の実習は今年度も中止。(島)
  - 神戸大の新船, 海神丸建造中(島)